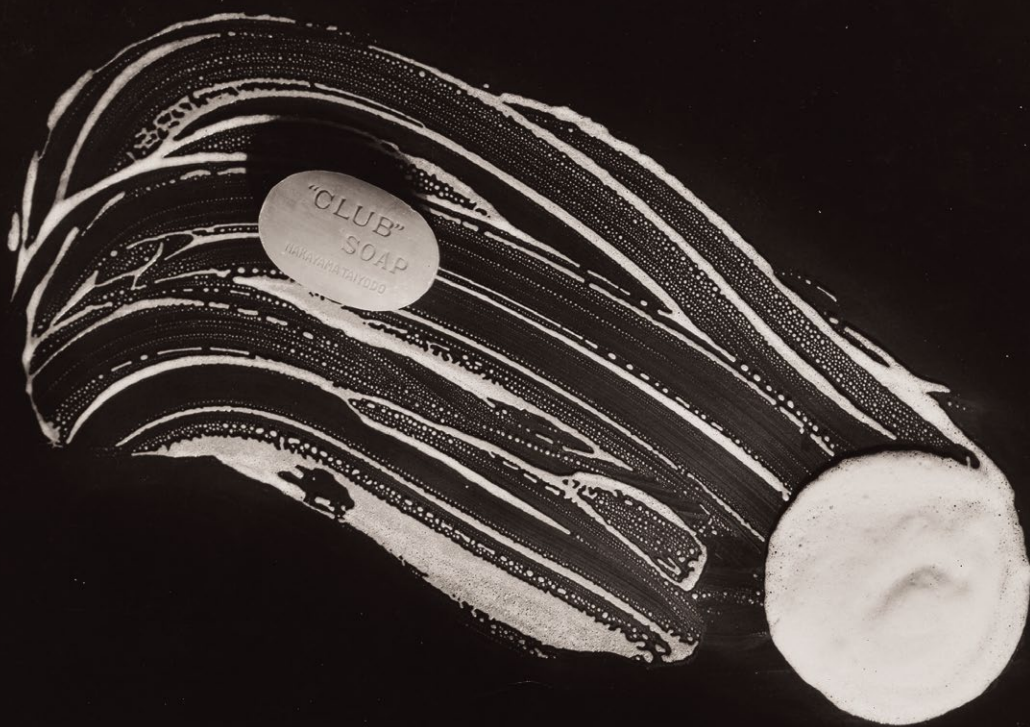


ART
PHOTOGRAPHY
IN THE
TWENTIETH
CENTURY



20世紀の 写真芸術

学生がつくる大阪新美術館・enocoのコレクション展

2017.11.22wed-12.16sat

江之子島文化芸術創造センター(enoco) 4階・ルーム1、2

開館時間=11:00~19:00 月曜休館・入場無料

主催=大阪新美術館建設準備室、大阪府立江之子島文化芸術創造センター

後援=朝日新聞社 助成=一般財団法人地域創造

〒550-0006 大阪市西区江之子島2-1-34

お問合せ=TEL 06-6441-8050 E-mail art@enokojima-art.jp

今日、SNSをはじめデジタルコミュニケーションの驚異的な発達によって、写真画像は日常にあふれ、それなしでの生活は想像さえできません。そのような中で新しい美術館を整備中の大阪市と、美術作品を収集してきた大阪府もそれぞれ特徴的な写真作品のコレクションを形成してきました。大阪市の「新美術館コレクション」は、第二次世界大戦前から大戦後に大阪を中心に活躍した浪華写真倶楽部や丹平写真倶楽部の写真家たちの作品と、ほぼ同じ時代のヨーロッパで前衛的な活動をした作家たちの作品、そして現代作家たちの作品を中心として形成されています。一方、大阪府では大阪で活躍した写真家たちと、1990年に開催された国際花と緑の博覧会の際のバビリオン「花博写真美術館」に展示された日本および世界の写真家たちの作品をコレクションしています。この二つのコレクションから厳選された100点あまりの展示により、写真文化の原点とその歴史の豊かな多様性をご紹介します。

enokojima creates osaka

enoco

www.enokojima-art.jp



20世紀の 写真芸術

ART
PHOTOGRAPHY
IN THE
TWENTIETH
CENTURY

学生がつくる大阪新美術館・enocoのコレクション展

第1章

倶楽部からの始まり —なにわの写真家たち—

第二次世界大戦前、新興写真の表現運動を大きく発展させ、
前衛写真の流れを生んだ浪華写真倶楽部と丹平写真倶楽部。
その両倶楽部を中心に活躍した、なにわの作家たちの作品を紹介する。

第2章

個人のための写真へ —戦後を生きた写真家—

20世紀後半の写真技術の飛躍的な発展に焦点をあてるとともに、
主観的な傾向を強めていった日本の写真家たちの作品を紹介する。

第3章

宣言するモダニスト —激動するヨーロッパの写真新機軸—

20世紀はじめのヨーロッパでは、イタリア未来派、
ロシア構成主義、バウハウスなどの芸術運動が開花した。
複雑な時代背景と共に発展を遂げた新興写真の世界を紐解く。

第4章

レンズ越しのanother —20世紀の欧米写真—

日常的な視点では捉えることのできない世界[another]を、
非日常的な瞬間として切りとった、20世紀後半のヨーロッパ、アメリカの写真を紹介する。

第5章

ただそこにある —大阪の巨匠 岩宮武二—

関西の戦後写真界を代表する作家岩宮武二。
1950年代から取り組んでいた「佐渡」シリーズや「肖像」シリーズなどを中心に、
その多彩な作風をたどる。

掲載作品

[表面上から] 小石清〈クラブ石鹸〉1931年 ゼラチンシルバープリント 大阪新美術館建設準備室蔵／エドワード・ウェストン
〈裸体〉1936年 ゼラチンシルバープリント 大阪府蔵
[裏面右から時計回りに] 入江泰吉〈大和路 秋深む法起寺〉1986年 大阪府蔵／モホリ=ナギ、ラースロ〈フォトグラム〉
1922年 フォトグラム 大阪新美術館建設準備室蔵／岩宮武二〈北山杉雪景(「京都」より)〉カラープリント 大阪府蔵



関連イベント

ピンホールカメラでとってみよう！

参加無料

要事前申込

自分でピンホールカメラを作って、そのカメラで撮影、現像、プリントします。
完成した写真は会期中展覧会場に展示します。※作ったピンホールカメラはお持ち帰りいただけます。

- ▶ 11月25日(土) 13:00~16:30 対象／小学生
- ▶ 11月26日(日) 13:00~16:30 対象／小学生から大人
- ▶ 12月10日(日) 13:00~16:30 対象／小学生

※小学校3年生以下は要保護者同伴

- 持ち物＝お菓子の箱(130mm×180mm以上の大きさに蓋付きの箱が望ましい)
- 会場＝江之子島文化芸術創造センター 2階・ルーム11 ●定員＝各回10名
- 申込方法＝お名前、年齢、日中連絡のつく電話番号、参加希望日を書いて、メールまたはFAXにて「ピンホールカメラワークショップ申込」係まで。FAXの場合は返信用 FAX番号も記入してください。
- メール／art@enokojima-art.jp ●FAX／06-6441-8151

※定員に達し次第、受付終了いたします。※いただいた個人情報は当イベントの連絡のみに使用します。



[本展について]

本展は、芸術にかかわる仕事に興味のある学生が、外部研修生(インターン)に応募して参加するワークショップの一環として実施するものです。このワークショップは、参加者それぞれが美術館(大阪新美術館建設準備室)とアートセンター(江之子島文化芸術創造センター)の活動の可能性を知り、主体的に関わるきっかけとなること、そして、その関わり方を自ら見いだす場となることをめざしています。あわせて、展覧会づくりに必要な知識や技術を習得し、アートの専門性と市民の感覚の違いを体験しながら、その融合について考える機会となることを目的としています。 助成：一般財団法人地域創造

enokojima creates osaka

enoco

大阪府立江之子島文化芸術創造センター(enoco)

〒550-0006 大阪市西区江之子島2-1-34

TEL 06-6441-8050 E-mail art@enokojima-art.jp

[アクセス] 大阪市営地下鉄千日前線・中央線「阿波座駅」下車、
8番出口から西へ約150m。徒歩約3分。

